



くまちゃんつうしん

H26年4月1日発行



グループ活動のようす！

グループホームの皆様は、なかなか他のホームの方と会う機会がありません。そのため、グループホーム間の交流をおこなう目的で外出の行事をしています。先日の16日(日)に熊取町内の2軒のグループホームの方たちの交流として、スタッフとともに神戸市立須磨海浜水族園にて11名の方とスタッフ5名で水族園を一日楽しみました。短い時間の中で全部を見て回ることはできませんでしたが、イルカショー、ペンギンのお散歩ライブ、その他いろいろなお魚たちや海獣を見て楽しむことができました。ペンギンやラッコは「かわいい！！」イルカショーでは雄大なイルカのジャンプに「すごーい」と歓声も飛び出し、日常から違う世界にふれあわれていました。最後に「自分自身に」「いつもお世話になっている職場に・・・」とお土産を購入されて、帰りの車中では心地よい車の揺れの中、いい夢を見ているのか皆様気持ちよさそうに寝ていました。「楽しかったよ」と一緒に行けなかったスタッフへ帰られてから話がつきなかったと話を聞くことができ、企画したスタッフは満足しかりの気持ちでいっぱいになりました！



新年を迎えて...

早いもので、熊取療育園の園長の職に就かせていただいて1年が経ちました。ほっとするまもなく、4月からの消費税増税で、今後どのような影響が出てくるか懸念しております。また、法制度も総合支援法が完全実施となり、障がい程度区分が障がい支援区分にかわり(現実的には新規の区分認定の方から変更となります)、ケアホームがグループホームに一元化され、そのグループホームも介護サービス包括型と外部サービス利用型の2つに区分けされます。このように社会情勢や制度変更がなされようとも、熊取療育園はご利用者様を中心とした支援を揺らぐことなく実施させていただきます。地域・社会に貢献できる活動を実施していくことも熊取町にある社会福祉法人としての責務であると考えております。何卒、今年度もご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

熊取療育園 園長 北村 友隆



梅に鶯、梅に「つばさ」

こんにちは！つばさ施設長の友岡です。つばさにも綺麗な梅が咲きました。ふと見ると梅の木にメジロが止まっており、ついつい花札を連想してしまいました。美しく調和するもののたとえとして「梅に鶯」とありますが、それと同じように「梅につばさ」のようになればと、思いにふけていました。

そんなつばさも、この3月から定員が増員となり、最大5名の方につばさへ来ていただくことができます。都会の喧騒から離れ、鳥たちのさえずりを聞きながら小春日和に包まれるつばさでは、みなさまのびのびと作業をしていただくことができます。

つばさでは現在、「生活介護」事業と「就労継続支援B型」事業をご提供しております。ご興味を持たれた方は、お気軽にご連絡ください。



淡路島に行ってきました！

療育園では家族旅行も！

兼ねてからのご家族からのご要望で、家族旅行が実現しました！今回は初めての試みともあって、スタッフ一同うまくできるか不安なところもありましたが、皆様本当に楽しそうにさせていただいて何よりでした。普段私たちが利用者様方と一泊旅行などへ一緒した際に見られる表情とはまた違ったものがあり、我々スタッフにとっても、とても勉強になる一日となりました。

ご家族からのご要望も、当園では積極的に取り入れていきたいと考えております。これからもどうぞよろしくお願い致します！

2016

4

予 定 表

2日(水) 色ワーク

5日(土) ダイアナVr. 男性バイタル

8日(火) 茶道

9日(水) 歌体操 主任会議

10日(木) ハッピーブレイン

12日(土) 女性バイタル

13日(日) グループ活動

16日(水) 会議の日

17日(木) 保給会議

20日(日) 自治会

21日(月) 式典委員会

22日(火) ヨーガ

25日(金) HK

27日(日) 家族会

29日(火) 昭和の日

発行所：社会福祉法人 和光福祉会
 発行人：平川 輝子 編集人：北村 友隆

TEL : 072-453-5655
 FAX : 072-452-9151

E-mail : press@kumacyan.org
 HP : <http://www.kumacyan.org/press.php> (カラーも見れます！)

編集後記
 新しいくまちゃん通信は、新たなレイアウトにチャレンジし続けます！